

折板屋根用断熱材

フネンルーフG2



過酷な自然環境からお守りする折板屋根断熱材

不燃認定番号：NM-2651

断熱

吸音

不燃

結露防止

燃えないガラス長繊維の積層体で、柔軟性に富む折板屋根断熱材です。不燃・断熱・吸音・結露防止に優れた性能を発揮します。CO2地球温暖化防止の観点から、環境にやさしいガラス繊維系断熱材が好ましいと選ばれています。

【主な用途】

・折板屋根断熱材

優れた性能

特徴



不燃

不燃材料です。

主成分がガラス繊維とPET(ポリエステル)ですので、安全性が高く、火災発生時に有害ガスが発生しにくい材料です。



断熱

断熱性に優れています。

断熱性は、ほとんど発泡系プラスチック断熱材と変わりませんが、耐久性にも優れています。



吸音

吸音性があります。

特に、二重折板に用いると、空気層による消音効果も重なり、雨天時の激しい雨水衝突音の低減も期待できます。



結露防止

結露防止性があります。

結露が発生した場合も、繊維質の毛細管作用にて天井からの水滴が落下しにくい構造となっています。

構造



優れた性能

評価項目	単位	特性		
厚さ	mm	5	8	10
幅	mm	390～1020		
長さ	m	50および100	30および50	
密度	kg/㎡	115～155		
層間剥離強度 （長さ方向）	N/25mm	3.92以上		
引張り強さ （長さ方向）	N/25mm	24.5以上		
熱伝導率（20℃）	W/m/K	0.033		
耐火認定		FP030RF-0501.FP030RF-0502.FP030RF-0633. FP030RF-0925-1.FP030RF-0927.FP030RF-1504. FP030RF-1799-3.FP030RF-1801.FP030RF-1802. FP030RF-1927-1.FP030RF-1928.FP030RF-1944. FP030RF-1879-3		
不燃認定		NM-2651		

- ・本製品はシックハウス対応の建築基準法施行令20条の7告示対象外製品です。
- 〔参考〕ホルムアルデヒド放散：放散速度5 μ g/m³h以下※
- ・放散速度5 μ g/m³h以下はJIS規格で規定されてる「F☆☆☆☆」と同じ等級です。

適合認定屋根構造

認定番号	認定名称	折板分類	許容梁間	鋼板厚み
FP030RF-0501	・ガラス繊維 ・シート断熱材 ・裏張／めっき ・鋼板製折板屋根	K0920	2250mm以下	0.6～1.2mm
FP030RF-0502		K1525	3750mm以下	0.8～1.2mm
FP030RF-0633		H1750	4500mm以下	0.8～1.2mm
FP030RF-0925-1		H0930-1山	3500mm以下	0.6～1.2mm
FP030RF-0927		H0930-2山	3500mm以下	0.6～1.2mm
FP030RF-1504		H0740	1220mm以下	0.6～1.2mm
FP030RF-1799-3	裏張り材の組み合わせで認定名称が異なります。	H1750	5000mm以下	上葺：0.8～1.2mm 下葺：0.6～1.2mm
FP030RF-1801		K1525	3750mm以下	
FP030RF-1802		K0920	2500mm以下	上葺：0.6～1.2mm 下葺：0.6～1.2mm
FP030RF-1927-1		H0930	3500mm以下	上葺：0.6～1.2mm 下葺：0.6～1.2mm
FP030RF-1928		H0930	3500mm以下	上葺：0.6～1.2mm 下葺：0.6～1.2mm
FP030RF-1944		H1733W	4000mm以下	上葺：0.8～1.2mm 下葺：0.6～1.2mm
FP030RF-1879-3		H1750W	5000mm以下	上葺：0.8～1.2mm 下葺：0.6～1.2mm

- ・日本金属屋根協会の断熱亜鉛鉄板委員会加盟会社の認定になります。
- ・当社は当委員会の賛助会員であるため認定書を発行することが出来ません。
- ・認定書が必要な場合はご使用する折板屋根メーカー正会員より入手して下さい。